

四條畷市児童・生徒学力向上3か年計画（平成24年度～平成26年度）概念図

夢・希望 輝く子ども
～生きる力を育む～

五つのめざす子ども像（学校教育基本方針から）

- 1 笑顔がたえない元気な子ども
- 2 学ぶ楽しみを知る子ども
- 3 確かな学力を身につける子ども
- 4 伝え合い心つながる子ども
- 5 思いやりのある子ども

学力って何？

教育基本法・学校教育法の改正（平成19年）において、学力の重要な3つの要素が明確化されました

- ① 基礎的な知識・技能
- ② 基礎的な知識・技能を**活用**して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力その他の能力
- ③ 主体的に学習に取り組む**態度**

【平成23年度大阪府学力・学習状況調査結果から】

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の結果
(平均正答率：パーセント)

調査対象学年		小学校第6学年		中学校第3学年	
教科		国語	算数	国語	数学
主として知識 (A)	四條畷市平均	88.5	62.1	66.9	60.4
	大阪府平均	88.1	63.4	69.0	62.1
	府平均との差	0.4	-1.3	-2.1	-1.7
主として活用 (B)	四條畷市平均	64.2	51.1	49.7	37.1
	大阪府平均	64.9	51.2	53.2	38.7
	府平均との差	-0.7	-0.1	-3.5	-1.6
A無解答率	四條畷市平均	1.4	3.0	4.2	8.0
	大阪府平均	1.3	2.9	4.0	7.3
	府平均との差	-0.1	-0.1	-0.2	-0.7
B無解答率	四條畷市平均	4.4	2.8	6.0	19.2
	大阪府平均	4.3	3.0	7.3	18.5
	府平均との差	-0.1	0.2	1.3	-0.7

学力向上の四つの要素

- 1 小中学校一貫教育の推進
- 2 教師の指導力
- 3 子どもの意欲・関心
- 4 家庭・地域とのかかわり

【小学校の課題】

- ① 表現方法の特徴を理解し、より良い工夫をすること
- ② 資料から必要な情報を取り出し、別の形に書きかえること
- ③ 数の位に気をつけて計算したり、概数をとらえたりすること
- ④ グラフの示す内容や変化について読み取ったり、説明すること

【中学校の課題】

- ① 問いに対して、的確に回答すること
- ② 文章の適切な表現の特徴をとらえること
- ③ 一元一次方程式が表す数量を読み取ること
- ④ 提出された文章やグラフから必要な情報を取り出し、条件にあてはまる理由を説明すること
- ⑤ 適切な語句を用いて、日本語の意味に合う英文を書くこと

平成24年度の目標

- A:基礎基本の力→府平均以上
B:活用の力→府平均以上
無解答率→0をめざす

【学力向上を図るための今後の基本的な方針】

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の一層の定着を目指し、反復学習などの取り組みを進めます
- 2 読解力や論理的思考力の向上を目指し、授業を核とした取り組みを進めるなかで、様々な要素を条件や場面に応じて取り出し、組み合わせる考え、意見を出し合えるような応用力・思考力を高める授業改善に取り組み、子どもたちの学力の向上を図ります
- 3 これまで以上に、家庭や地域に積極的に働きかけ、望ましい生活習慣を身につけ、子どもたちがより一層、学習に意欲的かつ主体的に取り組むことができるよう、学校・家庭・地域の連携を強化します

学力向上推進体制

学力向上対策プロジェクトチーム会議
(略称：学力向上PT会議)

構成メンバー

- ・学力向上対策コーディネーター
- ・行政経営室
- ・小中学校長教頭代表
- ・社会教育課・青少年課
- ・各学校学力向上担当者
- ・指導主事
- ・学識者（オブザーバー）

四つの検討課題

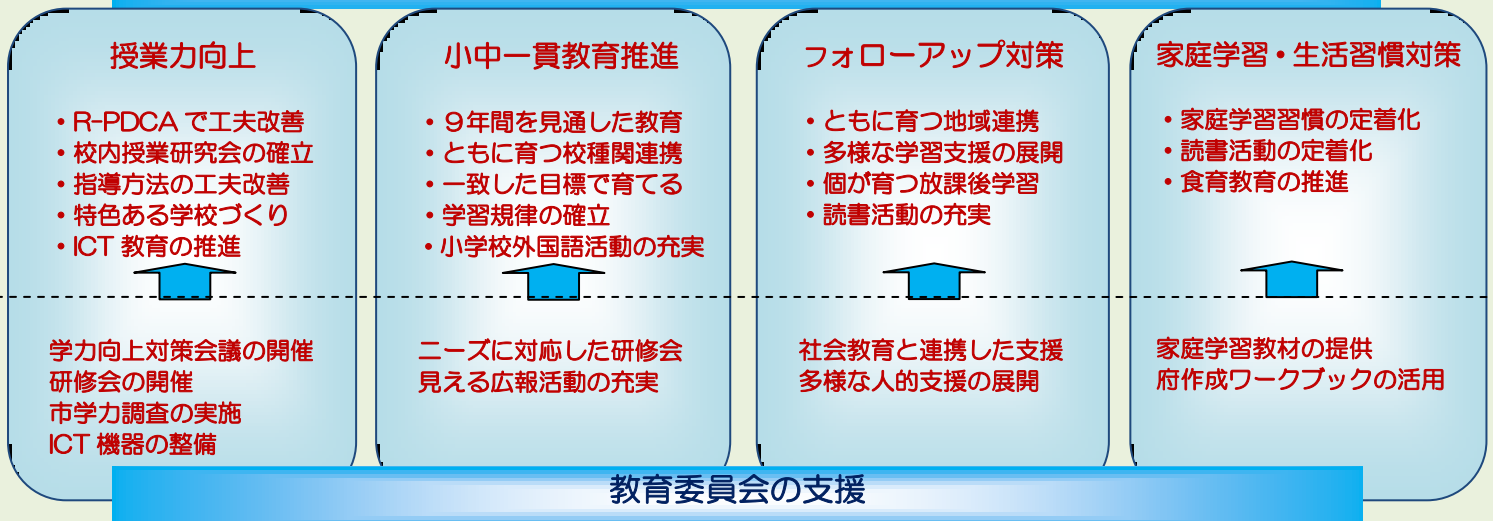


学力向上行動計画

学校の取り組み

Research ⇒ Plan → Do → Check → Action

実態調査 ⇒ 計画 → 実践 → 効果検証 → 改善 のサイクルで
学力向上プランの策定 日常の授業実践の見直しを図り効果的な指導方法の工夫・改善



期待される成果

- ・将来への夢や希望が抱け、自らの生き方について考える力を育て、自己肯定感が育つ
- ・授業改善が図られ、意欲的に継続的に学習を探究する姿勢が育ち、最後まであきらめない子が育つ
- ・ともに育つ校種間連携により、魅力ある授業づくりや授業力向上・指導力向上が図られる
- ・全ての教科において言語活動の研究・実践がすすめられ、思考力・判断力・表現力が育つ
- ・学校が主体的に特色ある学校づくりに取り組み、教職員の意識改革がすすめられる
- ・子どもの実態から、課題→計画→実践→検証→改善のサイクルで活かた改革がすすめられる
- ・学校・家庭・地域の力で子どもの健全な育成がすすめられる